

# おやま

報 廣

9

Sep. 2025

響き渡る、

交流の太鼓

第61回富士山金太郎夏まつり 太鼓演奏

# 第61回 富士山金太郎夏まつり



①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧



⑧



⑦



⑨



⑨



⑨



⑤

- ① 昼の部参加者集合写真
- ② 受付でゼッケンを渡します
- ③ 勝央町から参加してくださいました！
- ④ アコースティックライブ
- ⑤ レッツ☆川下り！
- ⑥ 水鉄砲で戦います
- ⑦ シャボン玉まで～！
- ⑧ ダンス舞夢さんのステージ
- ⑨ どんぶらこ入賞の皆さん

7月26日(土)、第61回富士山金太郎夏まつりが、昼の部は足柄ふれあい公園で、夜の部は総合文化会館で開催されました。

昼の部では、まばゆい日差しの中おやまDEどんぶらが開催され、約80組の参加者がしぶきを上げながら鮎沢川の川下りを行いました。今回は姉妹町の岡山県勝央町からの参加チームがあったり、公園では水鉄砲のアクティビティやシャボン玉、ダンスなどのステージイベントがあったりと、会場は終始歓声や笑い声に包まれていました。

11



晴天に恵まれ、総合文化会館で富士山の雄大な姿に見守られながら開催された夜の部は、甲冑武者サークルによる武将パフォーマンスや太鼓の演奏、キャラクターショーに盆踊り、お笑いライブと、盛りだくさんのステージイベントで、会場は夏の気温に負けないくらいの熱気にあふれていました。

今回は町内3つの太鼓団に加えて、姉妹町の勝央町から勝央金時太鼓保存会が参加し、会場では収まりきれないほどの力強く雄大な太鼓の音を響かせていました。



- ⑪ うちわ抽選会の様子
- ⑫ 和太鼓組駿河乃国鼓太郎と、勝央金時太鼓保存会とのコラボ演奏
- ⑬ 富士山のふもと、小山町のまつりは熱気に包まれていました
- ⑭ お笑いライブでの景品を手にも、皆ではいチーズ！
- ⑮ 自由参加の盆踊りでは、たくさんの人が輪になって踊りました
- ⑯ フィナーレの花火も圧巻でした



# おやまの夏、 交流の夏

この夏、町では様々な国際交流・市町交流事業が行われました。

県立小山高等学校と国際友好学校協定を結んでいる、中国浙江省の海寧市高級中学（日本の高校と同等）の生徒8人と校長、先生が7月27日(日)に来日・来町し、8月1日(金)までの6日間、町内を巡って小山町について学んだほか、小山高等学校の生徒やこども園の園児たちと交流を深めました。



## 海寧市高級中学と小山高校との相互交流



28日(月)、海寧市高級中学の生徒8人は、すがぬまこども園を視察し園児との交流を行いました。園児の歌やゲームですぐに仲良くなり、生徒からは「カワイイ～」の声が飛んでいました。その後、「谷戸山のいえ」で町内在住の竹細工アーティスト鈴木志歩さん指導のもと、竹ひごを使ったコースター作りを体験しました。



29日(火)は小山高等学校を訪問し、交流を図りました。小山高校の生徒会との交流では、小山高校生代表による中国語でのあいさつの後、けん玉や福笑い、ジェスチャーゲームなどで親睦を深めました。その後も弓道体験を行ったり、特別支援分校の革製品作業体験で革製のコードクリップを製作したりと、異文化交流を深めていました。



30日(水)には、小山高校の生徒10人と共に東京へ視察研修に行きました。海寧市の生徒と小山高校生がグループとなり自由行動をした際は、通訳を介さずに英語や相手の言語などを駆使してコミュニケーションを図り、親睦を深めていました。実施後のアンケートでは、より相手の言語を話せるようになりたいと、お互いに関心が高まった様子がうかがえました。





小山町国際友好協会では毎年、中学生英語スピーチコンテスト入賞者への副賞として、国際姉妹都市のカナダ・ミッション市へのホームステイ体験派遣事業を行っています。

今年は7月23日(水)から31日(木)まで、コンテストで最優秀賞を受賞した須走中学校2年の渡邊心陽さんと、優秀賞を受賞した小山中学校2年の臼井陽向さんの2人が、ミッション市を訪問しホームステイ体験とホストファミリーとの交流を行いました。

### カナダ・ミッション市でホームステイ体験



ミッション市を訪れた2人は、それぞれのホストファミリーの家でホームステイを行いました。24日(木)に行ったミッション市内ツアーでは、小山ガーデンやフレーザー川歴史公園などを巡り、ミッション市の文化や歴史を学ぶとともに、現地の人々と英語で交流を行い、より英語や英会話への親しみを深めることができました。



### 姉妹町等の中学生たちが富士登山



8月5日(火)～7日(木)、姉妹町等の岡山県勝央町、京都府福知山市、茨城県北茨木市・境町、山形県上山市、埼玉県三芳町の中学生70人を招いて、町内中学生やボランティアと共に富士登山を行いました。下山後の交流会には達成感に満ちあふれた表情で参加し、お互いの頑張りをたたえ合っていました。



### 福知山市「鬼伝説」交流体験に小学生が参加



8月2日(土)～4日(月)、観光友好都市の京都府福知山市からの招待を受け、金太郎ゆかりの鬼伝説に関する体験学習や児童・生徒の交流を深めることを目的に、町内小学5・6年生の希望者20人と引率4人が福知山市を訪問しました。参加した児童は、鬼力の由良川夏まつりで小山町の紹介をするなど、交流を深めました。



# あなたの地域で

## 認知症とともに いきいきと暮らす

9月は「世界アルツハイマー月間」です

### 認知症に対する正しい理解が必要です

令和6年1月に、共生社会の実現を推進するための認知症基本法が施行されました。この法律により、認知症の従来の「認知症になると何もできなくなる」「介護が必要になる」というネガティブなイメージではなく、認知症になっても、一人ひとりが個人としてできること、やりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間と暮らしながら希望を持って自分らしく暮らし続ける、という新しい認知症観が強調されるようになりました。



### まずは知ることから始めましょう

町では、「ふれあい広場」で、アルツハイマー型認知症等の説明パネルを展示します。

また、町立図書館で認知症地域支援推進員等がお勧めする認知症・介護に関する図書の紹介展示を9月2日(火)から30日(火)まで行います。ぜひお出かけください。

### あなたも認知症サポーターになりませんか？

認知症サポーターとは、認知症の病状や認知症の人との接し方、家族や介護をしている人の気持ちを理解し、支える応援者です。町では、認知症サポーター養成講座を開くための講師を無料で派遣しています。お気軽にお問い合わせください。

**対象** 町内に在住・在勤・在学の人 ※申込人数・会場についてはご相談ください

**内容** 認知症を理解する・認知症の人への接し方・サポーターの役割 など

**講習時間** 大人90分・小中学生50分程度

**問合せ** 長寿介護課 地域包括ケア推進班 ☎76-6669

温泉施設などで使える

### 2市1町共通利用券を贈呈します！

高齢者の皆さんの社会参加を促進するとともに、健康の保持、増進を図ることを目的として、町内にお住まいで今年70歳以上になる人に、2市1町共通利用券を贈呈します。今年は利用可能な施設が増えました。対象の人には、9月中旬頃に発送を予定しています。ぜひご利用ください♪

紫色が目印♪



知っていましたか？ 小山町って

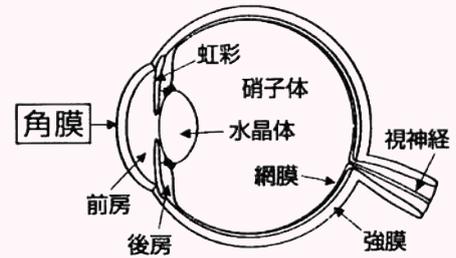
# 実は 献眼実績トップクラスの町 なんです！

角膜移植で光を届ける、アイバンク（献眼）活動にご協力ください

## 角膜移植とは？

角膜は目の黒目と呼ばれる部分の一番外側にある透明な膜のことです。角膜から入った光は水晶体を通り網膜に達して像を結びます。角膜が病気や外傷によって混濁すると、目の中に光が通過せず視力が低下してしまいます。

角膜移植とは、機能を失った角膜を透明な角膜と取り替える手術のことです。一度混濁した角膜は元には戻らないため、視力を回復するには角膜移植が必要になります。



▲ 眼球の断面図（静岡県アイバンクパンフレットから抜粋）

## アイバンクって何？

ドナー（献眼で角膜を提供してくださる人）とレシピエント（移植を待っている人）の架け橋の役目をするところです。献眼の受付、角膜のあっせんを行っており、献眼普及のためドナー登録を呼びかけています。

町では、小山ライオンズクラブが昭和45年から角膜移植希望者と献眼者の架け橋として、献眼活動や普及活動を行っています。町内ではご遺族からの申し出により、毎年20人以上の人々からご協力いただいております。献眼者数は約50年間で1,881人を超え、名実共に「献眼トップクラスの町」となっています。

しかし、日本では献眼者数に対して角膜移植待機患者数が上回っており、常に不足している状態です。一人でも多くの方が愛の光を取り戻せるよう、皆さんのご協力をお願いします。

### 角膜提供者のご家族から

「60歳の誕生日に主人と2人でアイバンクに登録しました。主人は緑内障の治療をしていましたが、無事に献眼することができました。孫娘が弔辞で『おじいちゃんの2つの目が、ずっと私たちを見守ってくれる』と読んでくれたときは思わずホロリとしました。」

### 献眼から移植までの流れ

- ① 葬儀社または小山ライオンズクラブ献眼専用ダイヤル（右記）へ連絡
- ② 東京大学病院・順天堂大学病院の担当医が安置場所にて摘出
- ③ 摘出後は医師が義眼を入れて、丁寧にお顔を整えます
- ④ 検査等をして移植病院へ搬送・移植

### 献眼・アイバンク登録へのお問い合わせは



- ・ 小山ライオンズクラブ 事務所  
☎76-1163（日中のみ）
- ・ 小山ライオンズクラブ 献眼専用ダイヤル  
☎090-7311-5243  
（24時間365日受付可能）

小山ライオンズクラブでは毎年、健康フェスタと同時開催しているふれあい広場の会場で、献眼登録を受け付けています。

今年も、9月13日(土)のふれあい広場会場で献眼登録を受け付けますので、ご協力をお願いします。



▲ この看板が目印です！

9月1日から

小山町で

# 家庭用充電電池の窓口回収 を開始します！

最近、モバイルバッテリーによる火災などの事故が発生しています。町民が安全に廃棄できる環境の提供と、不法投棄抑制のため、地区のゴミステーションに排出できない、一般家庭で使用した充電電池やボタン電池などを以下の施設窓口で回収します。

発火リスク低減のため  
排出時の放電・絶縁に  
ご協力ください。

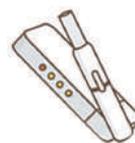
## ✓ 拠点回収窓口

役場本庁暮らし環境課窓口／  
足柄・北郷・須走各支所／  
健康福社会館／総合文化会館  
※各施設の開庁時間内に限ります

## ✓ 回収できるもの

充電式の電池

電子たばこ（本体）



## ✓ 対象者

小山町在住者

※持ち込みの際に身分証明書をご持参  
ください

ボタン電池

モバイルバッテリー  
（本体）



※自動車のバッテリー、ポータブル充電器（AC電源付き）は専門業者へ処理を依頼してください  
※事業活動で使用した充電電池などは回収できません

## ○家電量販店でも回収できる物

（一社）JBRC会員企業製の小型充電電池は、下記の店舗で回収し、リサイクルされます。  
※回収料金は店舗にご確認ください。また、電池の製造メーカーや状態によっては引き取れない場合があります。その場合は町の拠点回収窓口にご相談してください



▲ 小型充電電池リサイクルマーク

回収対象電池：<https://www.jbrc.com>

※家電量販店ではモバイルバッテリーや電子たばこ等、充電式製品の回収はしていません

### 近隣市町の拠点回収実施店舗

エディオン御殿場店 ☎81-0500  
ケーズデンキ御殿場店 ☎70-0920  
DCM御殿場店 ☎83-7730

## ○小型家電としてゴミステーションに出すもの

充電電池が取り出せないものでも下記の製品は小型家電として第1、3木曜日に地区のゴミステーションに排出してください。

### 【小型家電】

携帯電話／スマートフォン／ワイヤレスイヤホン／ノートパソコン／携帯ゲーム機／携帯音楽プレーヤー／電気シェーバー／スマートウォッチ／充電式ハンディライトなど

全員参加

スマホで  
回答できます！

# 国勢調査の 回答をお願いします

令和7年10月1日を調査期日として、5年に一度の「国勢調査」を実施します。

国勢調査は国の最も基本的な統計調査で、  
その結果は、私たちの生活の身近なところに役立てられています。

STEP

1

調査員が調査書類を全世帯に配布

9/20(土)～9/30(火)

日本に住むすべての世帯（新生児や外国人も  
含む）が調査対象です。



調査員証をつけた  
調査員が世帯を  
訪問します

「調査員」とは…

総務大臣から任命されて、  
担当地域の世帯を訪問し、  
調査票の配布・回収、説明  
などをする人です。



STEP

2

インターネットで回答

または

9/20(土)～10/8(水)

①アクセスする

調査書類を受け取ったら  
スマホで二次元コードを  
読み取って

かんたんログイン！

②回答する

案内にそって回答します。

回答時間

5～10分

※一人暮らしの人の目安



いつでも回答・提出



スマホ・PCで簡単入力



効率的・コスト削減



インターネット回答が  
難しい場合

調査票(紙)

で回答

10/1(水)～  
10/8(水)

記入した調査票は、  
郵送または調査員に  
ご提出ください。

※インターネットで回答した  
場合、紙の提出は不要です



前回の国勢調査でインターネット回答した人の

98% が

次回もインターネット回答を希望しています！



## 笑顔で健康ライフ



ひとりで悩んでいる  
あなたへ

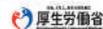
話を聞いてもらった。  
心が少し落ち着いた。

知らせてほしい、心のSOS。



心がもやもやしたり、ざわついたら、電話やSNSで気軽に相談できます。

相談窓口はこちら  まもろうよこころ  

  厚生労働省

誰かに相談することで、気持ちが落ち着くかもしれません。  
こころの悩みは一人で抱え込まず、早めに専門家に相談を。  
あなたが悩みや不安を抱えて困っているときに気軽に相談  
できる場所があります。

## ～ココロの健康相談～

気持ちの落ち込みや、ストレス、眠れないなどの  
こころの悩み相談に臨床心理士が対応します。  
予約制：健康増進課 76-6668

その他  
相談先一覧は  
こちら



9月10日～16日は自殺予防週間です。

健康  
おやま  
フェスタ

みんなで出かけよう！  
おやま健康フェスタ

9/13(土) 10:00～ 総合文化会館

同時開催  
ふれあい広場

今年も健康フェスタを開催します！  
脳年齢チェックや骨密度測定、  
野菜摂取量測定、ヘモグロビン測定、  
自律神経測定、糖化度測定など

ふだん体験できない  
測定機器がたくさん！

よい歯の5歳児表彰や  
はいはい大会、  
ちびっこナース体験もあるよ



「日本一健康文化都市・おやま」  
を目指して策定

- ・健康寿命を延ばそう条例
  - ・健康で長生きするためのアクションプラン
- の発表があります。お楽しみに！

くわしくは  
こちらから



幹部レンジャー帰還式



盛大な出迎えを受ける幹部レンジャー学生たち

富士学校では、全国から集まった幹部自衛官に対し、陸上自衛隊で最も厳しい教育の一つである『レンジャー教育』を行っています。7月11日(金)、約3か月間にわたる過酷な訓練に挑んだ23人の幹部レンジャー学生たちが、すべての任務を完遂し、富士駐屯地に帰還しました。ご家族や所属部隊の隊員、富士駐屯地の隊員などから盛大な拍手で出迎えられた後、普通科部長 杉村陸将補から一人ひとりに金色に輝くダイヤモンドをかたどったレンジャー徽章を授与され、思わず涙する学生もいました。学生たちは、今後はレンジャー隊員として活躍してだけでなく、それぞれの部隊においてレンジャー隊員を育成する教官としての責務を担い、陸上自衛隊の更なる強靱化に貢献していきます。



普通科部長からのレンジャー徽章の授与



教官・助教からの慰労と熱い激励 子どもからの手紙に顔がほころぶ学生



～富士駐屯地と小山町～

7月5日(土)、富士駐屯地内において須走地区消防三機関(消防署須走分署、消防団第7分団および富士駐屯地消防隊)消防合同訓練を行い、高層建物火災発生時における三機関との調整連携要領を確認・演練しました。



富士学校 ホームページ 富士駐屯地 X 富士駐屯地 Facebook

登録よろしくお願ひします。

問合せ 富士学校広報班 ☎75-2311 (内2212)

消防まるかじり

～9月9日は「救急の日」

7日から13日までは「救急医療週間」です～

★ 一人でも多くの人の命を救うために

御殿場市・小山町管内における令和6年中の救急搬送人員は5,073人でした。

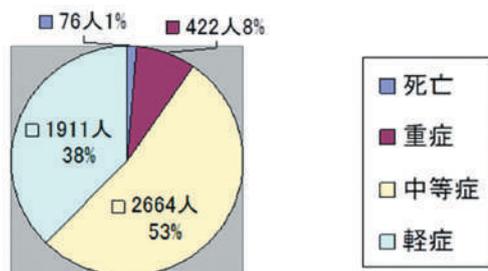
御殿場・小山消防では、119番通報で救急車の要請を受けると、対応可能な最も近くの救急車が出動しますが、救急車の数は限られています。救急要請が集中、増加して、近くの救急車が出動してしまうと、遠くから駆け付けなければならないため、救急車の到着が遅れます。生命の危機が迫っている人を病院に搬送するまでの時間が遅くなるほど、命を救える可能性が低下していきます。

救急車を要請した理由として、「交通手段がなかった」「救急車で行くのと優先的に診てもらえると思った」など緊急性のない理由も見受けられました。また、「指を少し切った」「今日入院予定日だから、病院に行きたい」といった理由で救急車が呼ばれることもありました。生命の危機が迫っている人のもとへ、一刻も早く救急車が到着できるよう、救急車の適正利用について、ご理解とご協力をお願いします。

★ 119番通報に悩んだときは

固定電話、携帯電話のどちらからでも「#7119」(24時間365日対応)とダイヤルするだけで電話相談窓口につながります。相談は無料ですが利用者の通話料はかかります。また、15歳以下の乳児・小児には、小児科医師、看護師が対応している「#8000」(24時間365日対応)もありますのでご利用ください。

令和6年初診時傷病程度別搬送人員 搬送人員5,073人



行事名

木 THU	金 FRI	土 SAT
全こども園 結核・肺がん検診（一色防災会館、須走東災害対策センター） 	須走地区ハイク 結核・肺がん検診（足柄コミセン、桑木公民館、大胡田公民館） 親子ヨガ	結核・肺がん検診（総合文化会館、健康福社会館） 
ボディメンテナンス	ボディメンテナンス 2025おやま健康フェスタ & ふれあい広場	ボディメンテナンス 2025おやま健康フェスタ & ふれあい広場
きたごうこども園 ねんきん相談(要予約) 1歳6か月児健診	すがぬまこども園 	足柄コース 1.2.3まるちゃんの日
ウォーキングと森の遊び 健康屋さん(大胡田公民館) 	食育講座	ふれスポ祭 防災講演会
<p><b>施設の休館日</b></p> <p>生涯学習センター 1日(月)、8日(月)、16日(火)、22日(月)、29日(月)</p> <p>あしがら温泉 2日(火)、9日(火)、16日(火)、24日(水)、30日(火)</p> <p>リラクゼーションスタジオ〈健康福社会館〉 3日(水)、10日(水)、17日(水)、24日(水)</p>		

- 行政相談 13:00～  
くらし環境課 (76-6107)
- 介護相談 13:30～  
社会福祉協議会 (76-9906)
- 心配ごと相談 13:30～  
社会福祉協議会 (76-9906)
- ココロの健康相談 (予約制)  
健康増進課 (76-6668)
- のびのび子育て相談 9:30～  
健康増進課 (76-6668)
- バジメータ測定 9:30～11:30  
健康増進課 (76-6668)
- ペんぎんランド 10:00～  
各こども園
- 図書館おはなしの会 10:30～  
図書館 (76-4270)
- クアオルト健康ウォーキング 9:30～  
NPO法人森里人ヘルシーリンク  
(070-1227-6181)

場所

- 役場本庁
- 総合文化会館
- 総合体育館
- 健康福社会館
- きんたろうひろば

ごみの収集

- 可燃ごみ
  - 不燃ごみ
  - カン・金属類・小型家電
  - ビン・古紙類・段ボール
  - 有害ごみ(乾電池・蛍光管)  
危険ごみ(スプレー缶・ライター)
  - ペットボトル
- くらし環境課 (76-6130)

- 休日歯科当番医  
9:00～15:00  
健康増進課 (76-6668)
- 休日水道当番店  
上下水道課 (76-6125)

令和7年度小山町防災講演会



と き 9月27日(土) 14:00～15:45 (開場13:30)  
 ところ 総合文化会館 金太郎ホール  
 講師 小山 真人さん  
 静岡大学名誉教授、静岡大学防災総合センター  
 客員教授、静岡大学教育学部非常勤講師  
 テーマ もしも富士山が噴火したら…  
 知っておきたい知識と備え  
 入場料 無料  
 問合せ 危機管理局 ☎76-5715

特定健康診査・後期高齢者健診

と き 10月31日(金)まで  
 ところ 町内の医療機関、御殿場市内  
 指定医療機関26か所  
 持ち物 マイナ保険証または資格確認  
 書、受診票、自己負担金  
 費用 500円 (令和7年3月31日時  
 点で40歳、41歳の方は無料)  
 問合せ 住民課 ☎76-6100

# 町民カレンダー 9月

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED
<p>夕暮れ時は 早めのライトオン 9月は16:00点灯 小山町交通安全 対策協議会</p>	1	<p>  BCG予防接種 <b>健</b> 結核・肺がん検診（健康 福社会館、吉久保明倫館、 用沢公民館）</p> <p></p>	<p>結核・肺がん検診（総合 文化会館、上野公民館、 金時公園）</p> <p></p>
<p><b>1</b> ヤナカ歯科医院 (87-0022)  東静建設(株) (76-0152)</p>	<p>すくすく健康相談 <b>金</b></p>	<p>  特設人権相談 <b>健</b></p> <p></p>	<p> 足柄コース 2歳児歯科健診 <b>健</b> 2歳6か月児フッ素塗布 <b>健</b> 1.2.3まるちゃんの日 <b>金</b> 富士山閉山式</p> <p></p>
<p>足柄峠笛まつり <b>1</b> 二枚橋歯科医院 (81-4618)  有理工工業 (76-4861)</p>	<p>敬老の日  須走コース いちごちゃんの日 <b>金</b> <b>1</b> 渡辺歯科医院 (83-7611)  株和太組 (78-0548)</p>	<p> <b>16</b></p> <p></p>	<p> すばしりこども園 無料法律相談 <b>健</b> みゆうじっくハートコンサート <b>文</b></p> <p></p>
<p><b>1</b> 玉穂歯科診療所 (89-1010)  株田代建設 (76-0503)</p>	<p><b>22</b></p>	<p>秋分の日 <b>1</b> 御殿場ささき歯科 (88-8818)  有勝俣水道工事店 (76-1579)</p> <p></p>	<p>3歳児健診 <b>健</b></p> <p><b>24</b></p> <p></p>
<p><b>1</b> いなば歯科クリニック (84-1080)  野木巧業(株) (080-5779-4902)</p>	<p><b>29</b></p>	<p>   和ハーブ散策 1.2.3まるちゃんの日 <b>金</b></p> <p></p>	<p><b>30</b></p>

## 納期限〈9月30日分〉

- 国民健康保険税（普徴3期）
- 後期高齢者医療保険料（普徴2期）
- 介護保険料（普徴3期）
- 住宅家賃 ■保育料
- 水道料金 ■下水道使用料

## 献血アプリ「ラブラッド」ご登録ください！

日本赤十字社では、献血アプリ「ラブラッド」への登録を推進しています。令和8年1月4日(日)で「献血カード」や「献血手帳」の新規発行・更新は終了し、アプリによる献血の受付に変わります。この機会に、ラブラッドアプリへの登録をお願いします。



問合せ 社会福祉課 ☎76-6661

▲ 詳細はこちら



## SDGs 未来都市に選定されました！

### SDGs 未来都市選定証授与式

7月22日(火)、内閣府にて<sup>エスディーズ</sup>SDGs 未来都市選定証授与式に込山町長が出席し、内閣総理大臣からの選定証を伊東良孝地方創生担当大臣から受け取りました。

これは、町がSDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けて優れた取組を提案する自治体として「SDGs 未来都市」に選定されたため、授与されたものです。

町は、2030年の小山町の目指す将来像として「富士山と共に生きる 育てたい、暮らしたい、帰りたいまち」を掲げ、今後は「SDGs 未来都市」としての責任を果たすべく、より一層、地域の特性を生かした持続可能なまちづくりを推進していきます。



▲ 授与式の込山町長と伊東地方創生担当大臣（右）



▲ 石についている水生生物などを見つけて採取します

## どんな生き物がいるかな？

### 水辺の生き物調査

8月8日(金)、足柄ふれあい公園横の鮎沢川で、町内小学生による水辺の生き物調査が行われました。

これは、専門の調査業者と共に鮎沢川に生息する水生生物を採取し、どのような種類の生物がいるか調査をして、水質ごとの指標生物の数などから水質評価を行う活動で、参加した児童は楽しみながら水生生物の採取を行い、採れた生物を調べていました。

水質評価の結果は昨年に引き続き『とてもきれいな水』で、鮎沢川の豊かな水環境が守られていることが分かりました。

## 暑い夏、地域の中でも楽しもう！

### 金太郎テラス夏祭り

8月2日(土)、中島の金時公園と金太郎テラスで夏祭りが行われました。

この夏祭りは、地域まちづくり事業費補助金を活用して、地域団体の金太郎テラスクラブが多世代交流の一環として開催したもので、子どもたちはかき氷やスーパーボールすくい・ヨーヨー釣りなどの5つの催しを楽しんでいました。

会場には、シャボン玉で遊べるスペースや駄菓子屋の出店などもあり、参加者の親子は明るい日差しにも負けないくらいのまぶしい笑顔で楽しんでいる様子でした。



▲ テラスの中にも公園にも、楽しげな笑い声が響きました

## 努力は自分を裏切らない

### 全国空手道選手権大会 & 小中学生全国大会 報告会

8月12日(火)、役場本庁で第67回全国空手道選手権大会と第67回小学生・中学生全国空手道選手権大会出場者による報告会が行われました。

第67回全国空手道選手権大会の一般女子形の部と団体戦女子形の部で見事W優勝を飾った駒澤大学3年生の稲璃岬選手と、璃岬選手の母で同じく一般女子形の部でベスト16に入賞を果たした稲樹理選手、第67回小学生・中学生全国空手道選手権大会中学1年女子形の部に出場した山崎陽依選手が、それぞれ大会の感想や、次の世界大会にかける思いを伝えてくださいました。



▲ 努力の成果を報告してくださいました



▲ 金太郎のマークを腕に、活躍した北郷ジュニアのメンバー

## 皆さんへの感謝を胸に

### 第47回東海バレーボール連盟小学生大会報告会

8月14日(木)、役場本庁で北郷ジュニアバレーボールクラブの2025年度(第47回)東海バレーボール連盟小学生大会報告会が行われました。

今回、同大会女子の部で3位に入賞した北郷ジュニアの選手14人を代表して、白井小瑛選手から「結果は3位でしたが、学ぶことが多く、実りある大会でした」と報告がありました。

また、チームの皆さんから「北郷地区の方々をはじめ、その他多くの皆さんから寄附をいただきました。ありがとうございました」と感謝のコメントもありました。



▲ ボードゲームも盛り上がります！

## 笑顔と笑い声であふれました

### きんたろう基地

8月16日(土)、音湊区のシェアスペース川口屋で子どもの居場所づくりプロジェクト「きんたろう基地」が行われました。

このプロジェクトは、町内在住・出身の中学・高校生が、子どもの居場所づくりや地域の大人と子どもの交流の場の創出を目的に企画・運営したもので、県のヤングケアラーピアサポート事業にも位置付けられています。参加した子どもたちは、集まって宿題をしたり、ボードゲームやおしゃべりをしたりと、夏休みのひとときを楽しみました。



▲ KINCAでも購入できるようになりました

## 紙とデジタルでより便利に！

### おやま応援プレミアム商品券販売開始

8月20日(水)から役場本庁と各支所で、おやま応援プレミアム商品券の販売を開始しました。

今回から、従来の紙券での販売に加えてデジタル地域通貨KINCAでも販売を開始し、購入しに来た町民は担当者の説明を受けながら自身のスマートフォンを操作し、デジタル版の商品券を購入していました。



成美小学校 6年生

作文を書いた人 **館岡 寛菜さん** (左)  
お友だち **松本 麗奈さん** (右)

わたしの仲の良い友だちは、松本麗奈さんです。麗奈さんには、素敵どころがたくさんあります。その中でも特に素敵だと思うところを二つ紹介します。

一つ目は、笑顔です。麗奈さんはいつもにこにこしながら話をしたり、聞いたりしてくれます。麗奈さんの笑顔を見ていると私も笑顔になれます。

二つ目は、コミュニケーション能力が高いことです。麗奈さんは、学年関係なく人と仲良くなることができます。私も麗奈さんを見習って、下級生との関わりを深めようと頑張っています。

そんな麗奈さんのことが、私は大好きです。これからもずっと友だちでいたいです。

Happy to be friends with you

## わたしの友だち



ちょっと聞いてください

## うちの学級、自慢

小山高等学校 2年

勝又 幹さん

私たちのクラスは、男女ともに仲が良く、明るい雰囲気が魅力です。そんな雰囲気だからこそ、学校行事でも、一体感が生まれます。

文化祭では、装飾の準備に全員が協力し、放課後も遅くまで残って作業をしました。その結果、クラス全員で協力して作り上げた展示物は、学年で一番を取ることができました。このクラスの一員で本当によかったと感じています。

体育祭でも、クラス全体で全力を出し切りました。優勝はできませんでしたが、これらのイベントによって、クラスの仲がより深まったと感じています。

また、私たちのクラスでは、勉強と部活動を両立し、将来を考えながら学校生活を送っている人が数多くいます。これからも、クラス全員で楽しみながら、学校生活を送っていきたいです。



## 事業沿革

- 平成16年3月 「株式会社ふじおやま」  
設立
- 平成16年11月 「道の駅ふじおやま」  
開駅、物販・レストランを運営
- 平成25年4月 指定管理者の指定により農産物出荷組合・青果部門業務を引き継ぐ
- 平成28年4月 農村活性化センター「ふじあざみ」の運営を引き継ぎ、6次産業化や米粉バームクーヘン・焼き立てパン・お弁当の製造を開始
- 令和4年9月 富士スピードウェイホテル従業員食堂の業務委託を受け営業開始
- 令和6年11月 開駅20周年を迎える

# おやまを拓く いきいき企業



## 株式会社 ふじおやま

小山町用沢72-2 ☎ 0550-76-5258  
<https://fujioyama.co.jp/> (道の駅ふじおやま)



▲ 指定管理者として管理している「道の駅ふじおやま」内観

株式会社ふじおやまは、「道の駅ふじおやま」を地元の手で運営していききたいと、平成16年3月18日に小山町商工会会員60人の出資によって設立されました。

平成25年4月からは指定管理者に指定され、道の駅ふじおやま全体の運営管理を任されている会社です。

また、平成28年4月からは農村活性化センター「ふじあざみ」の運営を引き継いで「バームクーヘン・パン・お弁当」の製造を、令和4年9月からは富士スピードウェイホテルの従業員食堂の業務受託と事業展開を行っています。

主たる事業の「道の駅ふじおやま」においては、20年前に「地域とともに生きる個性豊かなにぎわいの場」を基本コンセプトに、いつでも利用できる駐車場やトイレからなる「休憩の場」、交通状況や観光、防災などの「情報発信の場」、そして地域の方々や地域と来訪者との交流を図る「地域連携の場」という3本の柱から運営を始めました。以降、時代の流れの中で新たに利用者が楽しめる施設へと姿を変えながら、近年では防災拠点・地域活性化の拠点としての施設を目指しています。

この20年の間に目指すべき道の駅の姿は、その時代に合わせて変わってきました。しかし、今までもこれからも変わらないものがあります。それは、私たち従業員一同がお客さまに『いらっしやいませ』そして『ありがとうございます』の心を伝え続けていくことだと思っています。

これからも「株式会社ふじおやま」は、お客さまに「驚き」と「感動」、そして「笑顔」を与える「また来たくなる道の駅」を目指して邁進してまいります。

今後とも変わらぬご愛顧をよろしく願います。

## ふるさとコーラス参加者募集

**本番** 町民文化祭（合唱祭）  
10月18日（土）9:30～11:30  
**練習** 全4回（8月24日（日）、9月20日（土）、9月28日（日）、10月11日（土））  
全日13:30～15:00  
総合文化会館 集会室  
**前日練習** 10月17日（金）16:00～17:00  
金太郎ホール  
**参加費** 300円（譜面代）  
**問合せ** 小山町文化連盟事務局  
（生涯学習課内）  
☎76-5722



## 『第47回駿河路のつどい』 参加者募集

**とき** 10月31日（金）13:30～  
**ところ** 総合文化会館 菜の花ホール他  
**部門** 短歌・俳句  
（1人1部門の参加とし、短歌は2首、俳句は3句までとします）  
**参加費** 無料  
**応募方法** 原稿用紙等を使用し、末尾に住所、氏名、電話番号を明記して、作品を生涯学習課へ提出してください。  
**応募期間** 9月1日（月）～10月10日（金）

## スポーツ教室無料体験会

### ■カワイ体育教室（幼児・小学生クラス）

**とき** 9月24日（水）  
①15:30～16:30 ②16:40～17:40  
**ところ** 総合体育館  
**対象** ①年中～年長  
②小学1年生～5年生  
**定員** 各10人  
**申込み** 事前申込制 ※電話または窓口で  
**問合せ** 総合体育館 ☎76-5708

### ■バドミントン教室

**とき** 9月24日（水）19:00～20:00  
**ところ** 総合体育館  
**対象** 小学生～一般男女  
（親子で参加も可）  
**定員** 10人  
**申込み** 事前申込制 ※電話または窓口で  
**問合せ** 総合体育館 ☎76-5708

## 文化財クローズアップ参加者募集

**とき** 11月15日（土）  
特別見学会 9:50～12:00（要予約）  
講演会 13:30～15:30（当日先着）  
**ところ** 豊門会館ほか  
**講演内容**  
・「日本産業革命を担った富士紡とそれを支えた小山町」 筒井正夫さん  
（滋賀大学名誉教授）  
・「豊門会館の建築」 赤坂恭子さん  
（清水建設株式会社設計本部）  
**その他** 特別見学会は要予約  
**問合せ** 静岡県文化財課  
☎054-221-3183



くわしくはこちら ▶

## 9月スポーツ推進の日 「ふれスポ祭」開催

**とき** 9月27日（土）9:00～11:30  
（受付は11:00まで）  
**ところ** 明倫小学校 体育館  
**持ち物** 体育館シューズ、  
水筒、タオル  
**問合せ** 生涯学習課 ☎76-5722  
くわしくはこちら ▶



## 令和7年度 地域活動支援講座 ③ NPO法人運営講座参加者募集

**対象** ・町内の地域活動団体の人  
・NPO設立運営に関心のある人  
**とき** 9月11日（木）13:30～15:30  
**ところ** 総合文化会館 視聴覚室  
**講師** 後藤京子さん  
（NPO法人東部パレット）  
※所属団体の定款をご持参ください  
**問合せ** 地域活動促進ラボ  
☎070-9207-6250  
申込みはこちら ▶



## おやぶんマルシェ ～ハンドメイドのお店と おいしいものが大集合～

**とき** 9月15日（月・祝）10:00～15:00  
**ところ** 総合文化会館 ロビー



▲ くわしくはこちら

# 夢

# ひろば

「おやまで生涯学びたいひとへの情報コーナー」

小山町生涯学習施設 指定管理者  
ビル保善・シンコー・よしもと運営グループ  
☎76-5700 FAX 76-3290  
▼ チケット・各種教室問合せ ☎76-5700  
▼ 図書館 ☎76-4270

## 子どもたちの歓声が響く町・小山

### 富士山の恵みが小山の礎

日本が近代国家への道を駆け上がった明治時代。森村市左衛門などの経済人の牽引により、日本六大紡績の一つである富士紡績が小山に進出しました。

明治31年、富士紡績が操業を開始。1500馬力を超える水車動力がうなりを上げました。

工場立地の強い動機は富士山にありました。小山の地を古くから支えてきた水資源は、絶大な魅力だったのです。工場は水車動力から水力発電へと転換。町は沸き立ちました。しかし富士紡績は、操業まもなく経営の危機に直面します。

この瀕死の富士紡績を救ったのが和田豊治でした。昼夜を問わず自ら工場に出向き、わずか1年で赤字を全額解消しました。その経営手腕により、後に和田は「第二の渋沢栄一」と評されました。

和田の遺志により、東京の邸宅が小山の地に移築されてまもなく100年を迎えます。信仰の対象と芸術の源泉として名高い「世界文化遺産富士山」。その恵みである「豊富な水」が織りなした産業革命。かつてあった巨大工場を見下ろす豊門公園に立つと、園内で遊ぶ子どもたちの声とともに、時代を切り開いた開拓者の足音も聞こえてくることでしょう。

お子さんと一緒に我が町の歴史空間へ出かけてみてはいかがでしょうか。

生涯学習課 ☎76-5722

もっと、図書館を！

With  from  小山町立図書館 

### 9月の図書館イベント

#### ★館内展示

##### 「わたしのすきな一冊！」

展示コーナーでは、6～7月に行ったアンケートに書かれていた本と、夏休み中に「図書館ファンクラブ」会員が選んだおすすめの本と紹介文（ポップ）を掲示しています。

##### 「アルツハイマー月間展示」

長寿介護課と地域包括支援センターが製作した展示と、認知症や介護について理解を深める本を図書館内中央書架で紹介しています。

この機会にぜひお手に取ってご覧ください。

#### ★古雑誌市

とき 9月13日(土)

10:00～14:00

ところ 図書館前ロビー

(ふれあい広場会場内)



保存期間の終了した雑誌の配布を行います。冊数の制限はありませんが、持ち帰り用のバッグなどの用意はありませんので、持参してください。

図書館 ☎76-4270

## らしんばん

### 子育て教育100年の計

小山町長 込山正秀

私は町長選挙のマニフェスト（公約）に9本の柱を掲げた。その1番目が【子育て教育100年の計への挑戦】である。

まずは、ただちにできる事業から実施した。出産祝い金の見直し、須走地区への町立学習塾の開設。町立学習塾は好評のようで、他地区からの要望もあるという。

本年度フリーピンから招聘したALT（外国語指導助手）は、4月から小学校、こども園に配置された。受験のためだけではなく、英語で自然なコミュニケーションができる若人が育つことを期待している。

昨年度に着手した温水プールは、いよいよ造成工事の段階を迎える。悪天候や、熱中症のリスクが高い猛暑の日は、町民プールは休止を余儀なくされる。町広報でそんなお知らせをするたびに、夏休みの子どもたちがふびんでならない。早くプールを作ってやりたい、と痛切に思う。完成を待ちわびる声は多く聞かれるが、反対意見があることも重々承知している。

私は、温水プールは教育の一環であり、町の未来を担う子どもたちへの投資と考えている。資金を稼ぎ、維持費を捻出していく気概を持ったまちづくりをしていきたい。



## 9月のクアオルト健康ウォーキング

地域の魅力を発掘しながら、クアオルト健康ウォーキングを体験していただくイベントをご紹介します。心身の健康づくりや健康寿命を延ばすために、無理をしない、頑張らない「クアオルト健康ウォーキング」に参加してみませんか？

### アクティビティウォーク 須走地区ハイク ～五感de自然体験～

自然の中で五感を使い、心と体をリフレッシュする特別なイベントです。森の恵みを感じながら、ウォーキングやスムージー作り、クロモジを使ったオリジナルのクラフト体験などが楽しめます。

- 参加費** 1,500円（軽食パン付き）※現金のみ（中学生以下は500円）
- 持ち物** 参加費、飲み物、タオル、雨具
- 定員** 30人（先着順）
- 予約** 右記の二次元コード、または電話

**と き** 9月5日(金) 9:00~12:00  
(受付9:00開始)

**集合場所** 障害者支援施設インマヌエル内  
カフェパズル駐車場  
(小山町須走495-222)

申込みはこちらから ▶

**問合せ** NPO法人 <sup>もりと</sup> 森里人ヘルシーリンク  
☎070-1227-6181



## 地域おこし協力隊 沓澤(くつざわ)の農活日記 Vol. 8



この日記では農活や農業に関する情報を発信し、その魅力を伝えていきます。一緒に農活を始めましょう！

7月17日に、有機水田見学会に参加しました。須川沿いの実証ほ場で、有機農業では雑草を抑える益草として扱われるアミミドロという藻の発生状況などを観察しました。

実証指導の(株)マイファーム高橋氏の解説によると、アミミドロが水面に網状に広がり、地表面への遮光となり、雑草の成長を抑える効果を発揮するそうです。除草剤を使わずにお米を栽培する手法を実際に見て学べるのは、なかなか希少性の高い機会でした。

また、地元農家の方からの話や参加者同士の意見交換も活発に行われました。今後も収穫見学会が催されるとのことですので、気になる人は農業振興課にご確認ください。

右記二次元コードから、これまでの各地農活の詳細を見ることができます。ぜひご覧ください。※次号からは、同じく農業振興課地域おこし協力隊員の井上さんとのリレー連載を予定していますので、ご期待ください



沼子弁天公園 農地



活動詳細のブログ



農活のよもやま話



おいしいお米を作りたい



活動ビジョン



今月の一粒 (ひとこと)

7月は富士山が雲に隠れていることが多かったですね。富士山が見えなくても富士山周辺に生まれる雲もまた見応えがあり、積雲や山岳ウェーブによる雲形はどれもユニークで、高層雲がかかると少し先の季節も感じます。

問合せ 農業振興課 ☎76-6121

景品多数!  
引き換えしないと  
モッタイナイ!

## 第61回富士山金太郎夏まつり 抽選券付うちわ多数賞当選番号発表



第61回富士山金太郎夏まつり抽選券付うちわの多数賞当選番号は、以下のとおりです。(8月10日時点で引き換えがない番号となります。)

引換期日 10月20日(月) 17:00まで

引換場所 役場本庁2階 商工観光課

※必ず抽選券付きうちわをご持参ください

※平日の引き換えが困難な場合はご連絡・ご相談ください

ここを  
チェック!



### ■アイリスオーヤマ賞

27 189 827 1069 1174 1256 1283  
1686

### ■丸善食品工業・信濃高原食品賞

57 136 225 274 329 628 718 842  
1243 1281 1331 1589 1680

### ■健康増進賞

72 85 88 125 254 330 587 784  
863 1126 1380 1468 1671

### ■あしがら温泉賞

11 14 143 244 522 883 1019

### ■富士スピードウェイ賞

192 1201 1609

### ■富士モータースポーツフォレスト賞

1392

### ■ヤクルト賞

1553

### ■静玉屋賞

144

問合せ 商工観光課 ☎76-6114



## 国際交流員 JACK の活動日誌

~Oyama and Haining's High School Tokyo Trip~



▲ On the bus to Tokyo with the Oyama and Haining Students  
(バスに乗って小山町と海寧市の生徒たちと東京へ)

小山町テレビ共聴組合で放送している「Speak English with Jack!」を、町の公式YouTubeチャンネルでもご覧いただけます。



町公式YouTubeチャンネルはこちら ▲

7月30日に行われた県立小山高等学校と中国の海寧市高級中学校の両生徒の交流を兼ねた東京視察で、生徒の皆さんに視察先の案内をしました。浅草寺、東京スカイツリー、秋葉原の3か所を一緒に巡り、日本の文化を学びました。海寧市高級中学校の生徒は英語を話せるので、私は英語で視察先の説明などをして交流を図りました。

海寧市の生徒たちの英語力がすごく高くてびっくりしました! 小山高校のみんなが交流するために頑張って英語で話す姿もかっこよかったです。私も海寧市高級中学校の生徒と話して、中国について色々学べて楽しかったです。機会があればいつか海寧市に行ってみたいと思いました。



問合せ 地域振興課 ☎76-6135

**募集** **世界のグルメツアー**  
地域振興課

**テーマ** 中華・台湾料理  
～小籠包を楽しむ～

**とき** 10月4日(土)  
7:45集合 8:00バス出発

**集合** 小山道場横駐車場  
※総合運動場隣

**行き先** ディンタイホン東京駅  
八重洲口店、浜離宮など

**費用** 一般 9,000円  
※当日現金  
会員 7,000円  
※当日現金

**定員** 30人

**締切** 9月5日(金) 9:00～  
18日(木)  
※定員になり次第締切

**申込み・問合せ**  
国際友好協会 ☎070-7793-0062

**案内** **救急の日ファミリー向けイベント**  
消防本部救急課

9月9日「救急の日」を含む1週間は「救急医療週間」です。消防本部では、楽しみながら、いざというときに役立つ知識を学ぶ『救急の日ファミリー向けイベント』を開催します。会場にはキッチンカーも出店し、ふるさと金太郎博士のポイントもつきます。

なお、悪天候や災害発生時はイベントを変更または中止する場合があります。

**とき** 9月7日(日) 9:00～

**ところ** 消防本部庁舎  
(御殿場市東田中1-19-1)

**内容**  
救急車乗車体験、救急車との記念撮影、小学校5・6年生向けの応急手当体験など。詳細は、右記二次元コードから。

**問合せ** 消防本部救急課  
☎70-7160



**案内** **小山町奨学金返還サポート  
給付金事前登録受付**  
おやまで暮らそう課

町の未来を担う若い世代を支援し、地元への定着を図るため、在学中に貸与を受けた奨学金を返還している人に、給付金を支給します。

**対象**  
以下のすべての要件を満たし、これから事前登録を受けようとする人

- ・小山町出身者または静岡県立小山高等学校卒業生で、町に住民登録があり、現に居住し、就労しながら自ら奨学金を返還している人
- ・令和元年度以降に卒業し、卒業時満27歳以下であり、かつ申請時に満33歳以下の人

**対象となる奨学金**  
日本学生支援機構の第一種・第二種奨学金、小山町育英奨学資金など

**申込み・詳細**  
右記二次元コードから9月30日(火)までに事前登録

**問合せ** おやまで暮らそう課  
☎76-6159

**案内** **富士学校開校・富士駐屯地  
開設71周年記念行事**  
陸上自衛隊富士駐屯地

**とき** 10月5日(日)  
8:30～15:30 (予定)

**ところ** 陸上自衛隊富士駐屯地  
(須走481-27)

**内容**  
記念式典、訓練展示、音楽演奏、戦車体験搭乗、ふれあい広場など。

詳細は順次、ホームページなどでお知らせします。右記二次元コードからご確認ください。

**問合せ** 陸上自衛隊富士駐屯地広報  
☎75-2311 (内線:2212)



**案内** **地域包括ケアフォーラム  
in みくりや2025**  
健康増進課

**とき** 10月11日(土)  
13:30～16:00(開場13:00)

**ところ** 御殿場市民会館小ホール

**主催** みくりやの未来へつなげる地域の輪

**テーマ** あなたと大切な人と糖尿病予防で健康寿命を延ばそう

**内容**  
・糖尿病と糖尿病の治療について  
・知らなかった! 糖尿病とお口の深い関係!  
・リフレッシュ体操

**申込み**  
9月30日(火)までに右記二次元コードから。



**案内** **インマヌエル祭**  
社会福祉課

**とき** 10月13日(月・祝)  
10:00～15:00

**ところ** 障がい者支援施設インマヌエル(須走495-222)

**内容** ステージ、作品販売、模擬店

**入場料** 無料

**問合せ** インマヌエル ☎75-0550

小山町の人口 (外国人住民を含む)	
16,716人(-10)	
男 8,456人(+3)	
女 8,260人(-13)	
世帯数 7,427世帯(+17)	
外国人 490人(+1)	
令和7年8月1日現在( )内は前月比	
地区別の人口	
成美 3,276人	北郷 5,545人
明倫 2,495人	須走 3,662人
足柄 1,738人	計 16,716人

**相談****行政相談**

くらし環境課

**と き** 9月12日(金)  
相談員 滝口 正さん  
9月26日(金)  
相談員 岩田 芳和さん  
13:00~16:00  
(受付は13:00~15:00)

**ところ** 役場1階 総合相談室

**問合せ** くらし環境課 ☎76-6107

**相談****ねんきん相談**

住民課

**と き** 10月16日(木) 10:30~14:00

**ところ** 役場1階 打合せ室

**相談** 沼津年金事務所職員

**予約** 9月30日(火)まで

**定員** 6人(要予約)

**問合せ** 住民課 ☎76-6100

**相談****無料法律相談**

社会福祉協議会

**と き** 10月8日(水) 13:00~15:00

**ところ** 健康福祉会館 社協相談室

**内容** 弁護士による法律相談

**定員** 3人

**予約** 9月10日(水)から

**問合せ** 社会福祉協議会  
☎76-9906

**相談****無料行政書士相談**

静岡県行政書士会

**と き** 10月8日(水) 13:30~15:30

**ところ** 役場1階 打合せ室A

**主催** 静岡県行政書士会御殿場支部

**内容** 行政書士業務に関する無料相談(相続、成年後見、土地、開業、法人設立、許認可など)

**予約・問合せ**  
静岡県行政書士会御殿場支部  
☎090-3563-5254

**募集****自衛官等採用案内**

自衛隊静岡地方協力本部

●一般曹候補生

**応募資格**  
18歳以上33歳未満の人(32歳の人は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない人)

**応募期間**  
9月16日(火)~11月21日(金)

**試験期日**  
一次 11月29日(土)~  
12月4日(木)  
二次 令和8年1月6日(火)~  
1月13日(火)

※いずれか1日を指定されます

●自衛官候補生

**応募資格**  
18歳以上33歳未満の人(32歳の人は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない人)

**応募期間** 年間を通じて受付

**試験期日** 受付時にお知らせ

**問合せ** 自衛隊静岡地方協力本部  
☎055-916-0605

**募集****ベネフィ駿東会員募集**

商工観光課

ベネフィ駿東は2市2町(御殿場市・裾野市・長泉町・小山町)の中小企業および個人事業所で働く人の福利厚生を行っています。

**対象** 2市2町の中小企業(従業員300人以下)の従業員とその事業主

**内容**  
提携施設利用補助事業、自己啓発事業、宿泊補助事業、健康維持増進事業、退職金掛金補助事業など

**費用**  
・入会金 1,000円/人  
(全額事業主負担)  
※11月25日までは入会金500円/人  
・会費 月額1,000円/人  
(1/2が事業主負担)

**問合せ** ベネフィ駿東 ☎87-7575

**募集****食品衛生責任者養成講習会**

健康増進課

食品衛生責任者は、食品の調理・製造・加工・販売をする施設には必ず必要で、「食品衛生法に定められた営業許可」を受ける施設ごとに配置することが義務付けられています。

**と き** 11月20日(木)  
9:30~16:15

**ところ** 御殿場市民交流センター  
ふじざくら

**定員** 80人  
※定員になり次第締切

**対象** 営業許可取得、資格取得

**内容** 公衆衛生学、食品衛生法、食品衛生学

**受講料** 11,000円 ※当日現金

**申込み・問合せ**  
御殿場食品衛生協会  
☎84-2600

**募集****ファミリー・サポート・センター  
子育てサポーター養成講座**

こども未来課

子育てを手伝っていただける子育てサポーターを募集します。子育て中の人は「子育て講座」としても受講できます。

**と き** 10月16日(木)、17日(金)  
23日(木)、24日(金)  
いずれも9:20~16:10

**ところ** 御殿場市民交流センター  
ふじざくら 会議室

**対象** 小山町・御殿場市在住の18歳以上の人

**定員** 30人程度(要申込み)

**受講料** 無料

**その他**  
・無料託児サービス有(6か月以上のお子さんが対象、要予約)  
・子育てを手伝ってほしい「委託会員」の登録も随時受付

**申込み・問合せ**  
ごてんば・おやまファミリー・サポート・センター ☎88-5200

# またんじょうび まめでとぅ♪

令和4年  
9月21日  
生まれ



鈴木 <sup>たすく</sup> 佑ちゃん (下原)

令和6年  
9月30日  
生まれ



松本 <sup>はるか</sup> 瑠ちゃん (中島)

令和6年  
9月11日  
生まれ



里川 <sup>いお</sup> 依音ちゃん (棚頭)

来月(10月)に3歳までの誕生日を迎えるお子さんのイチオシの写真を9月10日(水)まで募集します(応募多数の場合は選考)。右記の二次元コードを読み取り、応募フォームから申し込んでください。

※過去に掲載されたお子さんの応募をご遠慮ください  
※おおむね1か月以内に撮影した写真にしてください

問合せ 地域振興課 ☎76-6135

応募はこちら ▶



## おやまきらりさん

小山町で  
活躍する人を  
紹介します!



竹細工アーティスト/Bamboo Bond

鈴木 <sup>しほ</sup> 志歩さん

### 大好きな町で、竹林問題の解消に つながるよう頑張っています!

足柄で生まれ育ち、小山高校を卒業して静岡の大学に通っています。大学のサークル活動をきっかけに放置竹林などの地域課題に興味を持ち、伐採後の竹の活用を目的に竹細工アーティストとして活動を始めました。

現在は、竹を薄く裂いた「ひご」を使って作る竹かごなどのワークショップや、製作した竹細工アクセサリーの販売などを通して、皆さんの生活に竹が活用できることを伝えていきたいと考えて活動しています。

地域の方や幼馴染の支えなどもあり、地域の今後についてなどを話し合いながら活動することができています。

春からは社会人になりますが、今は英語の勉強も始めていて、活動をグローバルに発信していきたいと思っています。

### 原爆の恐ろしさを語り継ぎ、平和を紡ぐために

#### 原爆展特別企画・原爆被爆者の話を聞く会

8月9日(土)、長崎原爆の日の特別企画として、町内在住の被爆者である小林トヨ子さんに原爆や戦争の体験談を聞く「原爆被爆者の話を聞く会」が総合文化会館展示室で開催されました。爆心地から1.9km地点の防空壕で被爆した小林さんは、「当時私は11歳で、家が焼けたため防空壕での生活は半年以上続いた。助けてくれた人たちのおかげで元気に生活できたことに、感謝が尽きない。一人でも多くの人に語り継いでいきたい」と話してくださいました。



▲ 被爆者の小林トヨ子さん (左奥)

